

報道関係者各位

2025年12月11日

株式会社ガイアックス

ディープテックとテクノロジーの世界的スタートアップ・コンテスト「Extreme Tech Challenge(XTC) JAPAN 2026」、ピッチエントリー受付開始！ ～前回の日本大会6年目は、エヌビディア 日本代表兼米国本社副社長がゲスト登壇～

株式会社ガイアックスと株式会社アイティーフームが共同運営を行うXTC JAPAN運営委員会(本部:東京都千代田区、幹事:春日伸弥)は、グローバル課題に技術で取り組む起業家のための世界最大規模のスタートアップ・コンテスト「Extreme Tech Challenge(以下「XTC」)」の第7回日本大会「XTC JAPAN 2026」(<https://xtc-japan.org/xtc-japan-2026>)にピッチ登壇するスタートアップのエントリー受付を本日より開始します。また、大会当日の観覧＆ネットワーキングパーティーの申込みも別途、受付を開始しています。

XTCは、世界120ヶ国から数千社が参加するピッチコンテストです。世界のVC＆企業70社超が共同運営し、グローバル課題に技術で取り組む起業家を発掘し支援しています。日本では、2020年からXTC JAPAN を毎年開催し、数々の国内ディープテック＆技術スタートアップが海外展開・資金調達の実績をつかんできました。XTC JAPAN 2025では、ピッチ前に、エヌビディア 日本代表兼米国本社副社長 大崎 真孝氏、Carbide Ventures ゼネラル・パートナー 芳川 裕誠氏が登壇し、その期待の高さがうかがえました。

XTC JAPAN 2026は、2026年3月3日に東京都立産業貿易センター浜松町館にて行われる「JID 2026 by ASCII STARTUP」と共同での開催となります。

奮ってのエントリー登録をお待ちしています。



■ XTC JAPANへのピッチ登壇のメリット

● XTC JAPAN 2026登壇ファイナリスト10社

- 海外に通用するプレゼンを作る「登壇前ピッチメンタリング」の伴走支援
- JID 2026展示ブースでの個別商談機会(※)
- ピッチオーディエンスとの商談サポート
- 当日夕方のネットワーキングパーティー(人数限定)への無料招待
- テクノロジー&ディープテックに強いグローバル投資家・企業のエコシステムに参加(世界的なネットワーキング機会とメンターシップ、海外VC・CVCからの資金調達機会、グローバル企業との協業機会)

※書類選考でピッチ登壇が決定したファイナリスト10社はXTC JAPAN運営委員会がJID 2026展示ブース出展にご招待します。

● XTC JAPAN 2026優勝企業

- 2026年秋頃に米国San Francisco(予定)で開催されるXTC世界大会へ招待
- 海外資金調達＆海外協業をXTCとIT-Farmが直接サポート
国境を超える投資家・スタートアップ・企業が集まる祭典にぜひご参加ください。

■ XTC JAPAN 2026ピッヂエントリー概要

【申込み先】

<https://forms.gle/ccLpANYkGBLPGrRs7>

【応募締切】2026年1月14日(水)

【応募書類】

- ピッチデッキ+3分以内のプレゼン動画(Zoom・スマホ等での自撮りや、別イベントでの発表映像も可)
- 言語: 日本語または英語(ピッチデッキと口頭プレゼンの言語が異なっていても構いません)

【エントリー条件】

- アーリーからレイトまで全ステージ(アーリー・レイト共にXTC JAPAN優勝実績あり)
- 法人登記済(国・地域不問)または登記予定の株式非公開スタートアップで、今後第三者からの資金調達が可能なこと
- ユーザーのいるプロダクトまたはサービスがあること、または第三者による事業計画認定実績があること(MVP・プロトタイプ・POCなどの検証段階や、外部資金調達完了・アクセラレーター採択・ピッチコンテストのファイナリスト等も歓迎です)

※過去の大会にご参加いただいた企業の再応募も歓迎します

【選考方法】

- 書類選考でピッチ登壇ファイナリスト10社を決定、当日ステージで優勝選考

【応募詳細】<https://xtc-japan.org/xtc-japan-2026>

【過去登壇社】<https://xtc-japan.org/finalists>

■ XTC JAPAN 2026開催概要

【開催日】2026年3月3日(金)

【会場】

東京都立産業貿易センター浜松町館(JID2026会場内ステージ)

港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝

会場アクセスリンク: <https://www.sanbo.metro.tokyo.lg.jp/hamamatsucho/access/>

【当日プログラム(予定)】

グローバルVC対談セッション

ファイナリスト・ピッチステージ

JID展示スペースでオーディエンスと直接商談(ファイナリストは無料出展)

ネットワーキングパーティー(夕方より付近にて開催、ファイナリストは無料招待)

【参加費用】無料(ネットワーキングパーティー付きは7,000円、早期申込割引あり)

【観覧／ネットワーキングパーティー申込】<https://jid-ascii.com/>

■ XTC JAPAN幹事 春日伸弥 (IT-Farm ジェネラルパートナー)コメント



■ XTC JAPAN幹事 春日伸弥 (IT-Farm ジェネラルパートナー)コメント

テクノロジーに国境はありません。人類の大きな課題に取り組むディープテックや技術スタートアップは、世界市場を背景に大きな事業へ挑戦が可能です。その一方で、日本発ディープテックやテクノロジー・スタートアップは海外投資家の多くから「技術水準が高く魅力的な投資対象なのに、世界でビジネスの存在感が薄い」と認識されています。

XTCはシリコンバレー・欧州・アジア等で長い歴史をもつ70社超のグローバルVCと大手企業が集まるエコシステムです。世界の20地域以上で共同開催するピッチコンテストを通じて、起業家のグローバルな資金調達と事業開発のネットワーキング機会を提供することが私達のミッションです。日本では2020年より日本大会「XTC JAPAN」を毎年開催し、ディープテックやテクノロジー・スタートアップがグローバルに通用するためのメンタリング機会とネットワーキング機会を提供しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

■ XTC JAPANの特徴

①海外展開を支援するグローバル・ベンチャーキャピタル(VC)が東京に集結

160社のIPOを成し遂げたシリコンバレーの著名経営者2名による600億円ディープテック・ファンド「Walden Catalyst Ventures」創業者Young Sohnや、トレジャーデータ創業者がシリコンバレーに立ち上げた「Carbide Ventures」、ライブ配信アプリ日本最大手「17LIVE」へ出資の「Darwin Ventures」、25年間でディープテック中心に海外100社に出資し、Zoomやトレジャーデータの創業を支援したクロスボーダーVC「IT-Farm」など、日本と海外にまたがる投資や事業拡大をリードする投資家＆大企業が過去大会に集まっています。

②XTC世界大会への招待

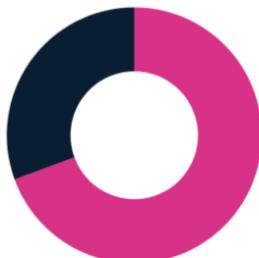
日本大会の優勝スタートアップは2026年秋ごろ(予定)に米国で開催されるXTC世界大会に招待されるほか、海外スタートアップ投資で25年以上の実績を持つベンチャーキャピタルIT-Farmによるメンターシップのもとで、海外での資金調達や事業開発の支援を受けられます。

日本のテクノロジーや社会実装は海外投資家からも強い注目を集めており、グローバル課題に技術で取り組む起業家の世界進出をサポートします。

③ XTC JAPANでのピッチ後、7割の企業が資金調達に成功

XTC日本大会は、ピッチ登壇社の資金調達の高い成功率が特徴です。XTC JAPAN 2020-2024のファイナリスト49社のうち34社は登壇後に資金調達に成功しており、そのうち5社は主催VCであるIT-Farmが出資。過去に優勝・準優勝した13社中9社は今では海外事業展開を実現しており、XTC JAPANは事業性や世界的ポテンシャルの高いテクノロジー・スタートアップが数多く参加しています。

ピッチ後、7割の企業が資金調達に成功



ピッチ後に
資金調達に成功
69.4%

登壇後に資金調達に成功した34社のうち、5社は主催VCが出資



主催VC
IT-Farmが出資
14.7%

過去に優勝・準優勝した13社中9社が海外事業展開を実現



海外展開を実現
69.2%

■ 「JID 2026 by ASCII STARTUP」共同開催

<共同開催>先端テクノロジーとイノベーションの展示カンファレンス「JID 2026 by ASCII STARTUP」

「JID 2026 by ASCII STARTUP」は、"イノベーションに関わるすべての人をつなぐ日本の産業を革新するための祭典"をコンセプトに掲げたビジネスイベントです。

イノベータイプな技術、サービス、ソリューションの最先端に触れながら、起業家や開発者、スタートアップエコシステムの関係者とリアルに交流できるビジネスマッチング・ネットワーキングの場として展開します。スタートアップを中心とした先端テクノロジー企業による、ビジネスマッチングやオープンイノベーション推進を目的とした会場展示に加え、有識者による各種セッションを実施します。

日本の明日を変えるテクノロジートレンドが集う「JID 2026 by ASCII STARTUP」。一般来場受付(無料)は公式サイトよりご登録いただけます。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

公式サイト: <https://jid-ascii.com/>

■ XTC JAPAN 2025(前回大会)の様子



IT-Farm春日氏(左)、NVIDIA大崎氏(中)、Carbide Ventures芳川氏(右)

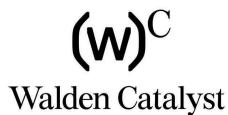
6回目の開催となった2025年大会は、エヌビディア 日本代表兼米国本社副社長 大崎 真孝氏、Carbide Ventures ゼネラル・パートナー 芳川 裕誠氏からは日本文化とディープテックの相性の良さが熱弁されました。

日本大会に登壇した10社の中から優勝企業は「株式会社サリバテック」に決定。優勝企業の株式会社サリバテックは、2025年11月に米国サンフランシスコで開催のXTC世界大会に招待されたほか、世界中のXTCパートナー企業および歴代ファイナリストによるネットワーキング支援を受けられるXTCグローバルファイナリストコミュニティへの参加資格を得ました。

■ XTC JAPAN 2025(前回大会) 参加ベンチャーキャピタル例

30年間で600社に5000億円を出資し、160社のIPOを成し遂げたシリコンバレーの著名経営者2名による600億円ディープテック・ファンド「Walden Catalyst Ventures」創業者Young Sohnや、ライブ配信アプリ日本最大手「17LIVE」へ出資の「Darwin Ventures」、25年間でディープテックを中心に海外100社に出資し、Zoomやトレジャーデータの創業を支援したクロスボーダーVC「IT-Farm」などが参加しています。

Walden Catalyst Ventures



シリコンバレー＆欧州で600億円規模のアーリーステージ・ディープテックファンドを運用。共同創業者は二名とも米国半導体産業の名経営者・投資家として、これまでチーム全体で30年以上に渡り500社以上の出資と124件のIPOを実現。

Plug and Play Japan



世界最大級のアクセラレーター/ベンチャーキャピタル(VC)として世界60拠点以上に展開し、VCとしてDropboxやPaypal、Lending Clubなど多数のユニコーン企業を輩出。アクセラレーターとして500社を超えるパートナー企業と共に1,000以上のプログラム・イベントを実施し、2,000社以上のスタートアップの事業化・事業成長を支援。

Darwin Venture Management



台湾・北米・日本のスタートアップに出資する台湾のアーリーステージVC。ライブ配信アプリ日本最大手「17LIVE」へのアーリー投資で知られ、ファンド創業者は米国NASDAQへの起業上場経験をもつ。Sandforce、Hejan Semiconductor、KKday等の大型案件をはじめ、ソフトウェア・バイオ・素材・製造機器・半導体などの技術分野に出資。



オムロンベンチャーズ株式会社

オムロン株式会社が2014年に設立したコーポレートベンチャーキャピタル(CVC)「オムロンベンチャーズ株式会社」。2018年に井上智子氏が同社社長に就任。ファクトリー・ヘルスケア・スマートシティ領域において、AI・ロボティクス・セキュリティ・エネルギー技術にフォーカスして投資活動を実施。



株式会社アイティーフーム

1999年より東京 & シリコンバレーを拠点に世界中のアーリーステージ先端技術にVC投資。Zoom、トレジャーデータ、Wish、JTOWERなどの大型案件をシード～シリーズAから発掘・出資し、海外投資および国際事業開発の実績はそれぞれ100件を超える。日本発ディープテックを支援するVCファンドも運用。XTC JAPAN幹事。

■ XTC JAPAN運営委員会 概要

組織名:XTC JAPAN運営委員会

所在地:東京都千代田区平河町2丁目5番3号 MIDORI.so NAGATACHO 5F (株式会社ガイアックス内)

設立:2019年12月

共催:株式会社ガイアックス・株式会社アイティーフーム URL: <https://xtc-japan.org>



株式会社ガイアックス

東京都千代田区平河町2-5-3 MIDORI.so NAGATACHO

名証ネクスト市場 コード番号:3775

TEL 03-6869-0018 pr@gaiax.com (広報室)